

## 第6回難民理解講座

# 日本に難民は定住したか

【タイトル・シンポジスト】

「難民ソーシャルワーク:事例からの報告」

石川美絵子(社会福祉法人 日本国際社会事業団)

「学習支援・日本語支援の現場から」

矢崎理恵 (社会福祉法人 さぼうと 21)

「支援の際のネットワーク構築:医療機関との  
連携から見たもの」

鶴木由美子 (認定 NPO 法人 難民支援協会)

【ディスカッサント】

野田文隆 (めじろそらクリニック)



本シンポジウムは「難民は日本に定住したか - 生活支援に焦点をあてて振り返る」というテーマのもと、現在、日本で精力的に難民の生活支援に携わっている方々から、リアリティのある支援状況や、多文化共生社会における支援の展望についてじっくりお話を伺うものです。このシンポジウムをきっかけに支援者間の連携や互いの支援観についての共有もできればと考えております。

### シンポジウム司会

伴野崇生(慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特任講師)

石川美絵子(社会福祉法人日本国際社会事業団 常任理事)

### 日時

平成 28 年 11 月 26 日(土) 10:00-13:00

### スケジュール

10:00 開会の挨拶

10:05 - 10:20 日本に在住する難民について

10:20 - 11:30 シンポジウム

— 休憩 —

11:45 - 12:00 指定発言

12:00 - 12:55 ディスカッション

13:00 閉会の挨拶

### 場所

大正大学 7 号館 8 階(東京都豊島区西巢鴨 3-20-1)

[https://www.tais.ac.jp/utility/access\\_map/](https://www.tais.ac.jp/utility/access_map/)

### 参加費

1,000円(学生無料。当日学生証をご持参ください)

### お申し込み

NPO 法人多文化間メンタルヘルス研究所

tabunkamental@gmail.com (担当: 福島正樹)

\* 大変お手数ではございますが、会場準備の都合上参加ご希望の方は事前のお申し込みをお願い致します。

### 主催

特定非営利活動法人

多文化間メンタルヘルス研究所

理事長 野田文隆

<http://www.tabunkakan-mental.com/>